2026年10月27日
ＪＢＣＣ株式会社
ＪＢＣＣホールディングス株式会社

JBCC、災害時医療情報共有システムを横浜市医師会と共同開発、稼働開始

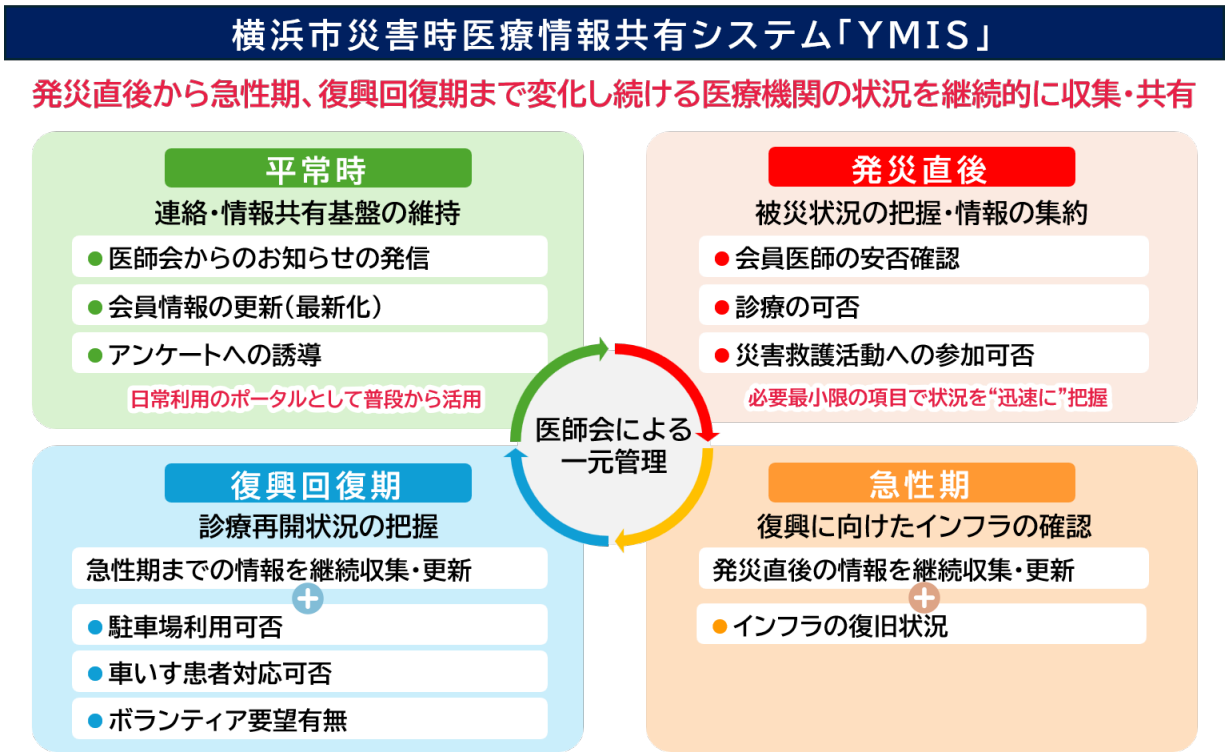
災害時の医療情報をリアルタイムに可視化、地域医療のレジリエンス強化へ

ITサービス業のＪＢＣＣ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：東上 征司、以下ＪＢＣＣ）は、一般社団法人横浜市医師会（本部：神奈川県横浜市、会長 戸塚 武和、以下横浜市医師会）と共同で、災害時に医療機関の診療状況、会員医師の安否・災害救護活動への参加可否を迅速に把握・共有する横浜市災害時医療情報共有システム「YMIS（Yokohama Medical Information System）」を開発し、2026年9月4日に稼働を開始しました。ＪＢＣＣは今後、本システムをパッケージ化し、2026年11月下旬から全国の医師会向けに提供する予定です。

近年、地震や豪雨災害などの大規模な自然災害が相次ぐ中、被災地域の医療機関の状況を迅速に把握し、災害対策本部や関係機関と共有する情報基盤の重要性が高まっています。一方、災害発生時には、医療従事者が置かれた状況に応じて迅速に情報を共有することが難しく、地域全体の状況把握や支援判断に時間を要するという課題があります。

「YMIS」は、こうした課題の解決を目的としたクラウドサービスです。発災直後から復興回復期まで変化しつづける医療機関の状況を迅速かつ継続的に収集・共有し、医療機関の診療可否・被災状況、会員医師の安否確認、災害救護に協力できる人員の情報を一元管理します。収集した情報をダッシュボードや地図上で可視化し、地域全体の状況把握と迅速な意思決定を支援します。

本システムは、横浜市医師会が能登半島地震におけるJMAT（日本医師会災害医療チーム）の派遣活動で培った実践知をもとに、将来想定される大規模災害への備えとして、業務アプリ構築プラットフォーム kintone や Google マップなどの複数のクラウドサービスを活用してＪＢＣＣが構築しました。今後は、本システムをパッケージ化し、地域ごとの要件に応じたカスタマイズを行いながらも約1.5カ月で導入できるとともに、kintone のセキュリティ機能を活用した安全なサービスとして全国の医師会への展開し、地域医療のレジリエンス向上に貢献してまいります。





■　横浜市災害時医療情報共有システム「YMIS」の特長

・発災直後の医療機関の被災状況・診療可否、医師の安否・災害救護活動への参加可否を迅速に把握
・復興回復期に向けたインフラ復旧状況・ボランティアの要望有無などを一元的に収集
・地域医療の状況をダッシュボードと地図でリアルタイムに可視化し、迅速な意思決定を支援
・LINE やメール、PC・スマートフォンなど、状況に応じた方法で情報を収集
参考）YMIS で公開する「よこはまあんしんマップ」紹介動画　https://www.youtube.com/watch?v=eRRcSOeHi_Q

■ 今後の展開

ＪＢＣＣは横浜市医師会との共同開発で実装した機能をパッケージ化し、2026 年 11 月下旬から医師会向けクラウドサービスとして提供する予定です。地域ごとの要件に応じたカスタマイズに対応しながらも約 1.5 カ月で導入でき、kintone のセキュリティ機能を活用した安全なクラウドサービスとして全国の医師会へ展開します。これにより、災害時の迅速な状況把握と地域医療の早期復旧を支援します。

■一般社団法人 横浜市医師会様のコメント

これまでの災害対応や支援活動を通じて、被災地の医療機関の状況や支援ニーズを迅速に共有する仕組みの必要性を強く感じてきました。一方で、災害時には情報が分散し、必要な支援につなげるまでに時間を要することも少なくありませんでした。ＪＢＣＣとの共同開発により、現場の知見を生かした情報共有基盤を実現できました。今後は、本システムを活用して市民へ必要な医療をより迅速に届けるとともに、横浜で培った仕組みを全国へ広げ、災害時でも切れ目なく医療を届けられる医療ネットワークの実現を目指します。



■　サイボウズ株式会社様からのエンドースメント

サイボウズ株式会社は、ＪＢＣＣ株式会社が横浜市医師会と災害時医療情報共有システムを共同開発し、稼働開始したことを心より歓迎いたします。災害時医療情報共有システムは災害時に電話やメールでやり取りしていた医療情報を kintone などのクラウドサービスを用いてリアルタイムにやり取りすることで、地域医療に必要な情報を一元管理し、現場での活動を支援します。今後も医師会向けクラウドサービスとして全国展開していくことで、より多くの被災者に対して医療支援できることを期待しています。これからもお客様にとって価値あるご支援ができるように、協力体制を深めてまいります。

サイボウズ株式会社
執行役員 営業本部長
玉田 一己　様

■ 一般社団法人 横浜市医師会について　https://www.yokohama.kanagawa.med.or.jp/
横浜市内18区医師会および大学区医師会員で構成される、会員約4,300名を擁する全国最大規模の郡市医師会です。休日・夜間救急医療や予防接種、健診・検診事業、在宅医療の推進に加え、横浜市との協定に基づく災害時医療にも取り組んでおり、地域医療を支える専門団体として、市民の健康と福祉の向上に貢献しています。

■サイボウズ株式会社について　https://cybozu.co.jp/
「チームワークあふれる社会を創る」を理念に掲げ、業務アプリ構築プラットフォーム「kintone」をはじめとするグループウェアや業務改善サービスを提供しています。企業や自治体、医療機関など幅広い組織のDX推進を支援し、現場に合わせた情報共有基盤の構築を通じて業務改善を支援しています。

■ ＪＢＣＣ株式会社について　https://www.jbcc.co.jp/
クラウドサービスを中心にシステムの設計から構築、運用までを一貫して手掛けるITサービス企業です。超高速システム開発を特長とし、セキュリティ・AI等のサービスとともに、お客様のシステムの課題を技術力とスピードで解決します。ＪＢＣＣ株式会社は、ＪＢＣＣホールディングス株式会社（代表取締役社長：東上 征司／本社：東京都中央区）の事業会社です。

※本プレスリリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、各社の登録商標または商標です。

＜本件に関するお問い合わせ＞
● 報道関係の皆さま　　ＪＢＣＣホールディングス株式会社　広報
長谷川/柳澤　Tel:03-6262-3233　E-mail: jb_info@jbcc.co.jp
● お客さま　　ＪＢＣＣ株式会社　ソリューション事業　マーケティング本部
大野　E-mail: mktg@jbcc.co.jp